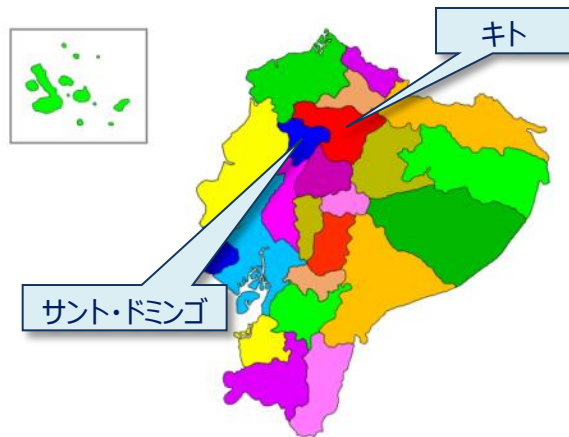


「カニヤ・アマルガ橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「カニヤ・アマルガ橋梁建設計画」のための、当館とサント・ドミンゴ・デ・ロス・サチラス県による贈与契約署名式が行なわれました。

同県サント・ドミンゴ市の南部、サンタ・マリア・デル・トアチ自治区から約16 kmのサンタ・ロサ・デル・トアチ地区を流れるカニヤ・アマルガ川には、住民により素人作業で作られた既存橋梁がありますが、構造は脆く、既に基礎構造が流され大きく傾いており、崩落寸前の状態です。自動車、トラック等の車両は通行できず、川の中を通らざるを得ませんが、雨季に水位が上昇すると、交通が遮断されてしまいます。同サイトは、自治区中心部と村落部、更に隣接するロス・リオス県へ連絡しており、周辺地域の住民の日常生活において、必要不可欠な交通路であるため、整備された橋梁なしには地域住民の生活は成り立ちません。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額： 8,680,766円
贈与契約締結日： 2014年1月15日

計画実施前



署名式

